

各 位

平成 15年 4月 11日

会 社 名 東洋水産株式会社
コード番号 2875
問合せ先 経理部長
及川 雅晴
TEL (03) 3458 - 5035

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 14年 11月 15日の決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正します。

記

1. 15年 3月期通期業績予想数値の修正(平成 14年 4月 1日 ~ 平成 15年 3月 31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 14年 11月 15日 発表)	220,000	8,800	4,300
今回修正予想(B)	217,000	8,800	2,400
増減額(B-A)	△ 3,000	0	△ 1,900
増減率	△ 1.4	0.0	△ 44.2
前期(平成14年 3月期)実績	211,352	6,654	1,388

2. 15年 3月期連結通期業績予想数値の修正(平成 14年 4月 1日 ~ 平成 15年 3月 31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 14年 11月 15日 発表)	322,000	18,200	8,500
今回修正予想(B)	318,000	18,800	7,500
増減額(B-A)	△ 4,000	600	△ 1,000
増減率	△ 1.2	3.3	△ 11.8
前期(平成14年 3月期)実績	326,334	16,218	6,474

3. 理 由

(1)単独

売上高は、即席麺の好調な売上はございましたが、魚介類、生麺が予想に到達することができなかったことにより、予想を下回り217,000百万円となる見込みです。

経常利益は、予想と同額の8,800百万円となる見込みです。

当期純利益は、下半期に入り銀行株等株の株価大幅下落が起こったため、平成15年中間期に予想しておりました有価証券評価損(1,028百万円)が大幅に増加し、合計3,730百万円となりました。これを特別損失として計上したことにより、予想を下回り2,400百万円となる見込みです。

(2)連結

売上高は、単独決算の減収要因により、予想を下回り318,000百万円となる見込みです。
経常利益は、国内関係会社が好調に推移したことにより、予想を上回り18,800百万円となる見込みです。

当期純利益は、単独決算の特別損失(有価証券評価損)の影響が大きく、予想を下回り7,500百万円となる見込みです。

(3)その他

なお、配当金につきましては、一過性の特殊要因による修正であるため、平成15年2月17日に発表いたしました「創立50周年記念配当に関するお知らせ」のとおり、1株につき普通配当12円、記念配当5円、合計17円の配当を実施させていただく予定です。

以 上